

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	6		・当日未使用となるバギーや座位保持等物品については、活動スペース外へ移動し、スペース確保するようにしています。 ・安全に配慮した環境を心掛けています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	4		・適正に配置しているが、長期休暇時に利用が増えた際の対応を工夫していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			・トイレに後付けの介助バーを設置しています。また子どもに合わせ、手作りの足台を準備する等、個々に合わせ対応しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			・ホームページの掲載、個人への配布、施設内掲示にて公開しました。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1		・外部研修としてオンライン研修等に積極的に参加しました。 ・内部研修を新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で、研修を実施しました。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			・Vinelandに関しては、5名実施しています。その他、状況に応じ、適したアセスメントを使用しました。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			・月ごとに数名の職員が担当しチームとして行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			・月にひとつ新しい活動を取り入れるようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			・平日、休日、長期休暇に応じて課題設定をしています。利用が多い場合もできるだけ対応するようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・毎日、計画書の確認を行い、支援方法を職員間で共有しています。 ・朝のミーティングで、前回の利用状況、計画書の内容について確認を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			・支援の振り返りを実施し、業務日誌へ記載しています。また翌日の朝情報共有を必ず行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			・業務日誌を活用し、支援の検証を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			・移行会議への参加、また申し送り書を作成し、お渡ししています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			・適時助言を頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	4	・コロナ禍のため、困難でした。コロナが落ち着けば、また再開します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・連絡ノートに写真を貼り、様子を伝えるようにしています。送迎時に支援やその日の様子について報告しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8			・褒める事、認める事等を中心に、子どもへの声かけや対応についてお伝えしています。来年度より年間でのスケジュールを作成し実施する予定。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	1	・医療的ケア児(者)、重症心身障がい児(者)の親の会《おしゃべりクラブ》の事務局として、適時情報の提供を行っています。 ・コロナ禍で集合しての開催が困難なため、できるだけ情報の提供をしています。 ・医療的ケア児等コーディネーター研修の報告や一部資料の配布を実施しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・事業所の広報誌に加え、児童分野にはさらに《あおぞらクローバー》《ジャンプ》を発行しています。
						・Instagram、Facebook、法人ホームページ等で活動の様子をお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	3	・事業所内でコンサートを実施する際には、新聞等に掲載し地域への情報発信を行っています。現在はコロナ禍のため難しい状況であります。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			・年間計画に沿って避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・年2回全職員に向け不適切ケアチェックリスト実施し、集計後、研修会を行うことで、不適切ケアを行わない風土作りを行っています。毎月スローガンを設け、【不適切ケアを行わない】という意識を高めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			